

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1318 号	氏名	平岡 知子
学位審査委員	主 査 平山 謙二 副 査 辻野 彰 副 査 濱野 真二郎		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、北部ベトナムでの好酸球性髄膜炎の病因病態を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 2012 年から 2014 年にかけて、地域の三次医療機関に入院し同疾患を強く疑われた患者を対象に、その臨床症状、血液髄液検査、寄生虫学的検査成績からその病因病態を解析しようとした研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、発熱・頭痛と髄液異常所見の認められる患者群は、血液および髄液中の好酸球増多パターンで 3 つのグループに分けられることが分かった。そのうち、髄液中で細胞成分比率 10%未満の好酸球増多を呈するグループは細菌性髄膜炎であること、それ以外の髄液好酸球増多症、および末梢好酸球増多症グループでは、寄生虫学的検査により高頻度で広東住血線虫症と診断されることが強く示唆された。本研究の意義および問題点が明確に考察されており、今後の臨床寄生虫学研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は臨床寄生虫学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			